



群馬リハビリテーション病院

真ごころ

magokoro

05

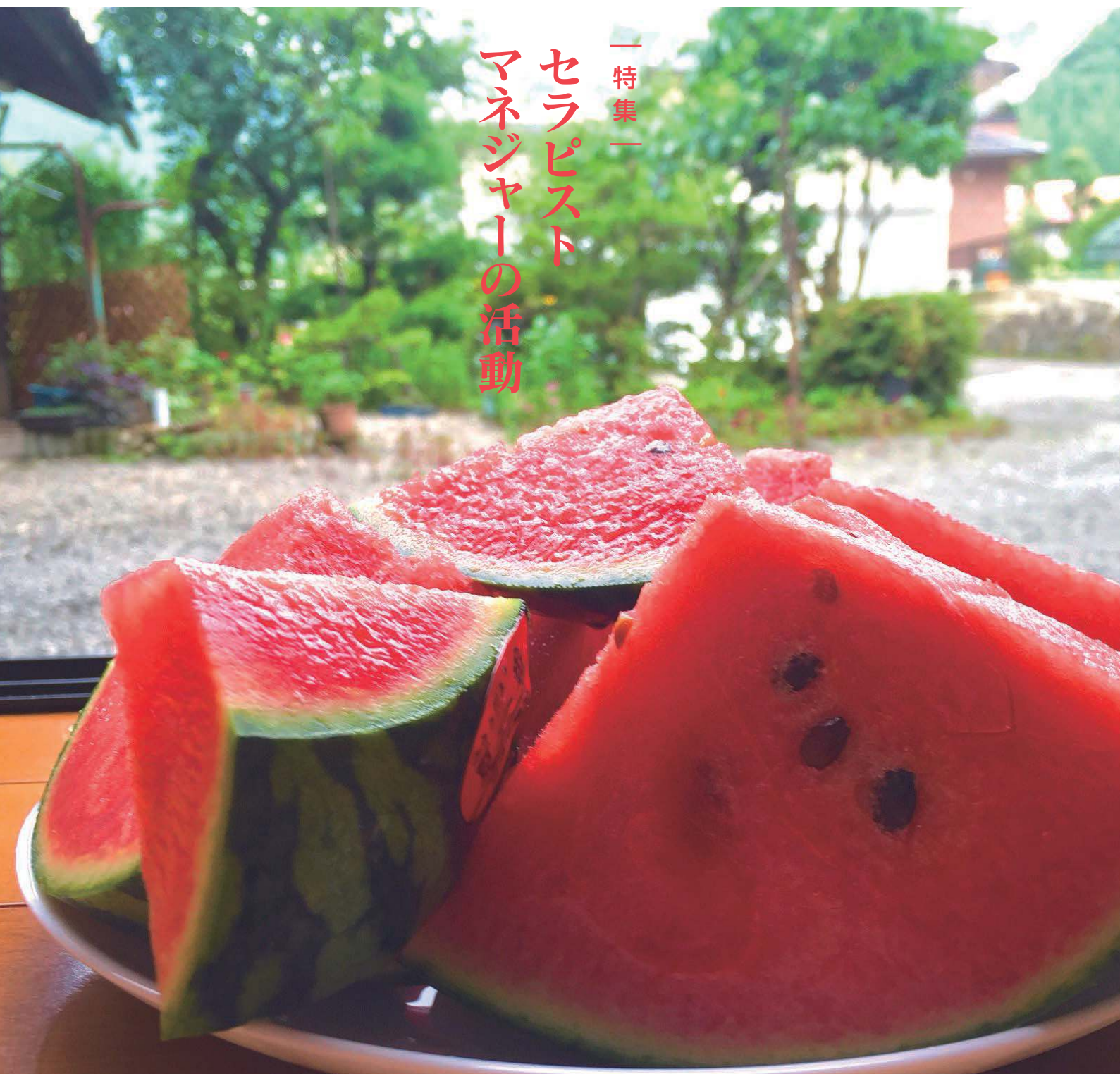
季刊

2017

公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

—特集—

セラピスト
マネジャーの活動



題：夏とすいか 職員撮影

薬剤科 武田主任の挨拶

薬剤師とは様々な薬剤の管理を行い、影ながら患者さんを支える縁の下の力持ち。

薬剤科は、常勤薬剤師3名と非常勤薬剤師2名、事務員2名で構成されています。

当院では、まず、入院初日に薬剤師が、患者さんの部屋に伺い、持ち込んだ薬の服用状況・服用歴・薬効理解度・副作用歴等の情報収集を行います。そして、患者さんに応じた与薬方法を提案します。また、入院中、必要に応じ服薬指導を行います。4つある病棟の患者さんは、常勤薬剤師3名が分担し対応しています。

病院薬剤師の仕事は、薬を調剤し服薬指導を行うだけではありません。医師の処方した薬の飲み合わせが悪くないか、用法用量が適正か否か等の確認を常に行っています。その他にも病棟で薬が適正に管理されているか等の品質管理や安全管理、過誤を防ぐリスク管理。栄養管理計画・褥瘡対策・感染対策・認知症ケア・地域連携パス等のチーム医療への参加。また、医師や他のスタッフからの薬に関する問い合わせにも随時対応しています。さらには、最新の薬に関する情報の提供及び院内医薬品集の作成なども行い、様々な関わり方をしています。

最近はマンパワー不足で、直接患者さんと関われる時間が少なく、中には初日しかお会いできない方もいます。間接的な部分でのサポートが多いためか「入院中に薬剤師と会っていません」と言われることもあり、寂しさを感じています。それが事実ではあるのですが、患者さんに身近に感じていただける薬剤師になれるよう精進して参ります。それまでは、縁の下の力持ちとして影ながら患者さんの入院生活を支援させていただきます。



群馬リハビリテーション病院 薬剤科

基本理念

明日をめざして

リハビリテーションを一人ひとりに

基本方針(三位一体)

まごころ



- 患者様本位の『まごころ』ある良質な医療を提供する。
- 患者様本位の『思いを込めて』ケアを実践する。
- 患者様本位の『癒し』の施設を追及する。

ふれあい



- 地域活動にも積極的に参加し、地域住民との『ふれあい』を大切にする。
- 「良質な温泉」「緑豊かな自然」との調和をめざし、自然環境を大切にします。
- あいさつは明るく笑顔でまずわたしから。

おもいやり



- 職員同士お互いを『おもいやり』、情報の共有化を図る。
- 相手の立場を理解し、常に次の人のことを考える。
- 安全で明るく働きがいのある職場を確保する。

診療実績

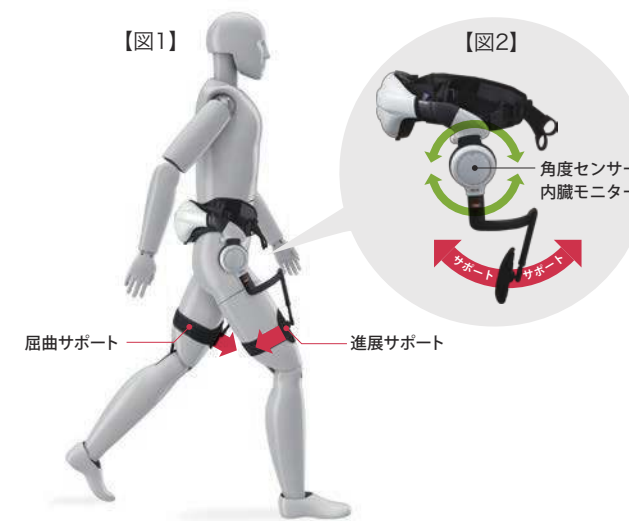
リハビリテーション部

歩行アシスト班

当院では、平成25年より、歩行アシストロボット(以下歩行アシスト)を使用し、当初より理学療法室の一つのプロジェクトとして活動してきました。脳血管障害患者様をはじめ、様々な患者さんに使用し歩行速度や歩幅の拡大、自立度に変化を及ぼし、効率の良い歩行となった結果が出ました。

歩行アシストとは

腰部に装着して歩行時の足の振り出しと蹴り出しをサポートします(図1)。股関節部に設置されている角度センサーを内蔵したモーターにより装着者の歩行を感知して、装着者の両足の動きよりも少し早いタイミングで、歩行時の股関節の動きを手伝います(図2)。歩行アシストを装着して歩行練習を行うと装着しているときだけでなく、外した後もはたらしが持続する結果が出ました。



歩行アシストの機能

- 歩行速度の変化:**歩行アシストは、股関節の角度センサーにより、装着者の歩行よりも早いタイミングでアシストをするため、装着して歩行することで歩く速度が速くなる傾向があります。
- 歩幅の拡大:**振り出しと蹴り出しをアシストすることにより、股関節の動きを大きくし、歩幅を拡大する傾向があります。
- 歩行を対称に近づける:**どちらかの足に運動麻痺や筋力低下等があると、健康なときのような左右対称的な歩行が出来ず、歩く効率が悪くなります。歩行アシストは、センサーにより左右の歩幅や、脚を運ぶ時間が対称になる様に設計されており、装着して歩行することで正常な歩行に近づけるはたらしをします。

歩行アシストの使用状況

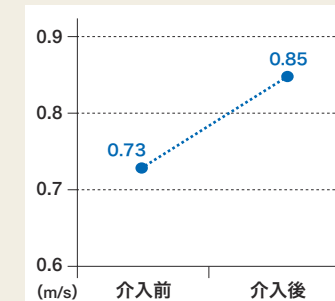
使用した疾患

脳出血、脳梗塞、人工股関節全置換術後、大腿骨骨折、頸椎後縦靱帯骨化症、腰椎圧迫骨折、くも膜下出血、慢性硬膜下血腫、腰椎すべり症、脊髄損傷など

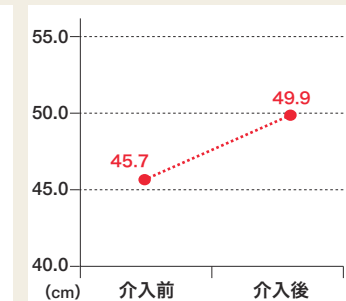
使用結果

当院で歩行アシストを導入してから2年間で49人の患者さんに使用をしました。2週間で10回、一回あたり20分程度、歩行アシストによる歩行練習を行っています。上記でも述べたように、歩行速度と歩幅が変化した結果となりました。49人の歩行速度の平均は介入前が0.73m毎秒で介入後が0.85m毎秒と18%向上しています。平均歩幅は介入前が45.7cmで介入後が49.9cmと9%拡大しました。歩行アシストを使用した49名中41名に歩行速度の向上がみられ、35名に歩幅の拡大を認めました。また、歩行アシストが時間的な左右の非対称性を改善し歩行速度が変化する結果となりました。

【歩行速度】平均



【歩幅】平均



歩行速度の向上や歩幅を拡大すること、左右対称で効率的な歩行をすることは、より楽な歩行によって活動範囲を拡大したり、長距離を歩くことにつながります。歩行機能の向上は生活範囲を広げ、ご自身の行きたいところに自分の脚で移動できる可能性が高まります。この生活範囲の拡大は、ひいては人生の質向上に繋がります。

群馬リハビリテーション病院のセラピストマネジャーの活動紹介

セラピストマネジャーとは？

チームアプローチを実現するために、リハビリスタッフの管理・育成を行う役職です

医療の質の向上において重要であるものが「チームアプローチ」です。従来の病棟においては看護職がケアを担っていましたが、当院の有する回復期リハビリテーション病棟は一般に、看護職に加えてDr.・PT・OT・ST・MSW・管理栄養士・薬剤師、あるいは家族も患者さんの生活再建に向けて参画します。各職種は学んだ内容や考え方、知識や技術も差があり、そのため自分の専門分野を突き詰めた「分業」になることが少なくありません。それに対し、それぞれの専門性を尊重しつつお互いを補い合う「協業」であることがチームアプローチです。



チームアプローチを円滑なものとするのが病棟ごとのマネジメントです。

この病棟マネジメントを行うために必要な知識や心構えを有した人材を養成すべく「回復期セラピストマネジャー（以下セラマネ）」は生まれました。セラマネになるためには回復期リハビリテーション病棟協会主催の「回復期セラピストマネジャーコース」の受講が必要です。研修は18日間に及び、最終日の試験をパスすることでその資格を得ることができます。全国各地からセラピストが集結し、平成23年度から始まったこの研修は今年度で第8期となり、今までに約800人のセラマネが輩出されています。



当院のセラマネの活動状況

当院には7名のセラピストマネジャー（PT4人・OT2人・ST1人）が在籍しています。リハビリテーション部長と理学療法・作業療法室長、言語聴覚室主任は各部門の運営とセラピストの育成や管理を行っています。その他のセラマネは各病棟の管理・運営を行っております。以下で活動の一部をご紹介します。

病棟管理



病棟師長と協議し、病棟運営に必要な会議やミーティングを適宜開催し部門間の仲介役となり、分業から協業（スキルミクス）となるよう助言・検討を行う

人材管理



卒後教育が前提となりつつある若手の育成や中堅の育成など、各年次にあった教育形態や課題提示を行い、患者さんにとってはもとより、職場にとって魅力ある人材を育成できるよう教育形態や課題提示を行う

部門管理



バランススコアカード（BSC）にて病院の理念に基づいた明確な方針やビジョンを示す。また年度末においてどの程度実践・到達できていたかを振り返り、次年度の目標を修正していく

人事考課を定期的に行い、職員ごとの得手不得手を把握し、人材の育成に寄与する

セラピストマネジャーより

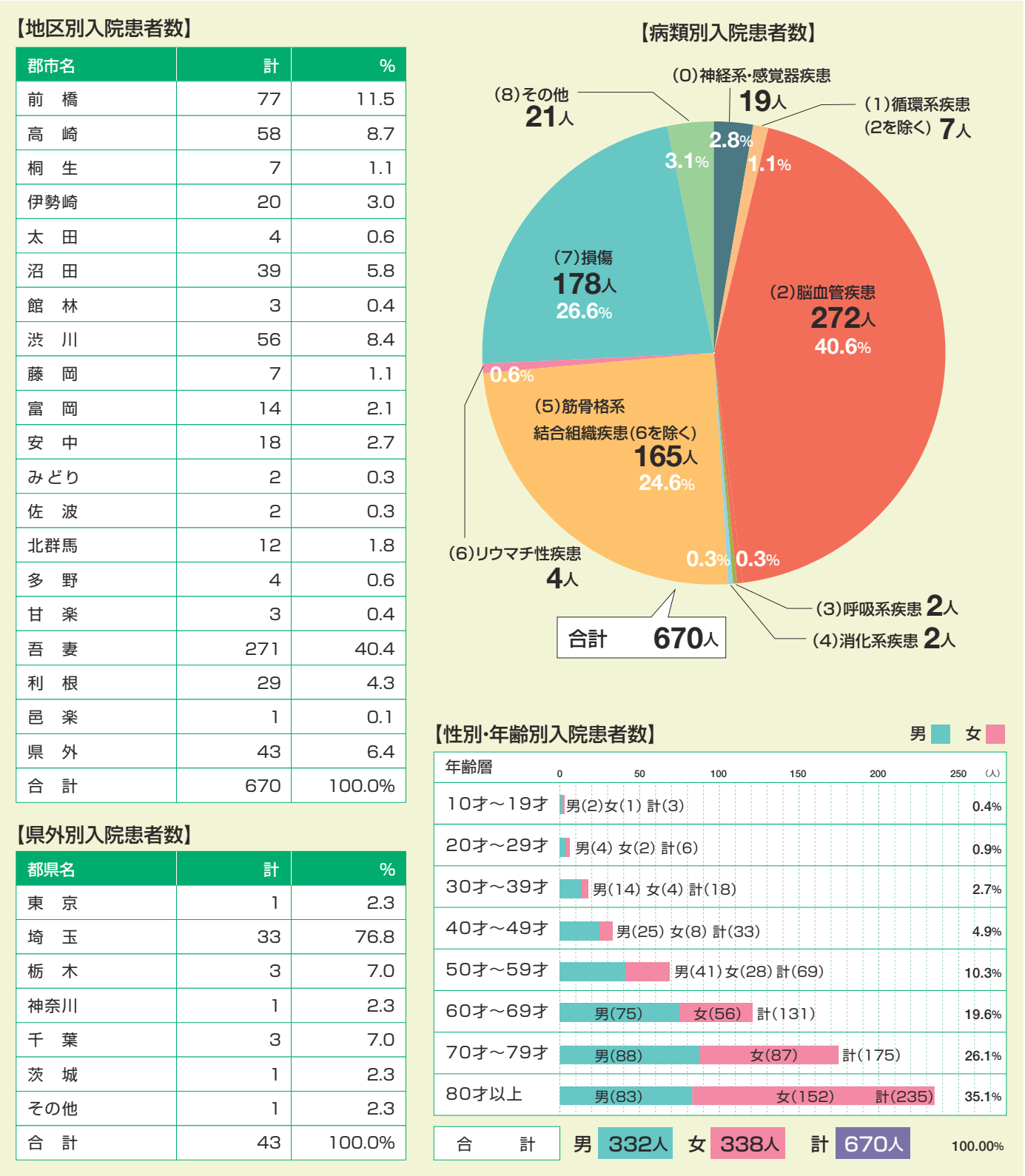
上記の取り組みで職員の成長を促すことで技術の向上に努め、患者さんに還元できる取り組みを今後も行っていく所存です！



回復期リハビリテーション病棟診療実積紹介（平成28年度）

在宅復帰率	83.1%	重症患者受入率	39.9%
平均病床利用率	87.1%	重症患者改善率	61.6%
平均在院日数	88.8日	1日あたりの平均リハビリ提供単位数	7.5単位
疾患別割合（脳血管疾患等69.5%、運動器26.4%、廃用症候群4.1%）		休日における平均リハビリ提供単位数	7.8単位

平成28年度入院統計



医療機関情報（関東信越厚生局長への届出に関する事項）

基本診療料	特掲診療料
・ 回復期リハビリテーション病棟入院料1 ・ 療養病棟入院基本料2 ・ 療養病棟療養環境加算1 ・ 感染防止対策加算2 ・ 患者サポート体制充実加算	・ 体制強化加算1 ・ リハビリテーション充実加算 ・ 認知症ケア加算1 ・ 退院支援加算2 ・ 薬剤管理指導料 ・ 脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ) ・ 運動器リハビリテーション料(Ⅰ)

回復期リハビリテーション病棟 対象患者区分表

	疾 患	発症から入院まで
1	①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、または義肢装着訓練を要する状態 ②高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の脊髄損傷者および頭部外傷を含む多部位外傷	2ヶ月以内に入院が必要 【算定期間】 1－①…150日 1－②…180日
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、または二肢以上の多発骨折の発症後または手術後	2ヶ月以内に入院が必要 【算定期間】90日
3	外科手術または肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後または発症後	2ヶ月以内に入院が必要 【算定期間】90日
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節または膝関節の神経、筋または靱帯損傷後	1ヶ月以内に入院が必要 【算定期間】60日
5	股関節または膝関節の置換術後の状態	1ヶ月以内に入院が必要 【算定期間】90日

※但し、算定開始日数控除対象入院料等を算定する患者に対して、一日6単位以上のリハビリが提供された場合には、その日数をこの2ヶ月(上記1～3)、または1ヶ月(上記4～5)の期間から30日を限度として控除できます。
ちなみに、算定開始日数控除対象入院料等を算定している患者とは、以下の通りです。

- ・ 一般病棟入院基本料
・ 特定機能病院入院基本料
・ 専門病院入院基本料
- ・ 総合入院体制加算
・ 救命救急入院料
・ 特定集中治療室管理料
- ・ ハイケアユニット入院医療管理料
・ 脳卒中ケアユニット入院医療管理料

患者さんの権利と義務

当院では次の事項を旨とし、患者さんと医療従事者が手を結び合い、より良い医療の実現を目指します。

- 【権 利】

 - 平等かつ最善な医療を受ける権利があります。
 - 自らの状況について十分な情報を得る権利があります。
 - 自らの意志に基づいて医療行為を選択する権利があります。
 - プライバシー尊重の権利があります。
 - セカンドオピニオンを要求する権利があります。
- 【義 務】

 - 医療提供者に正確な情報を伝える義務があります。
 - 自らの状況について納得いくまで質問する義務があります。
 - 出来る限り自らの意向を正確に伝える義務があります。
 - 他の患者さんへの医療に支障がないよう配慮する義務があります。

公益社団法人 群馬県医師会 群馬リハビリテーション病院

広域支援センターの活動紹介

当院は群馬県より「地域リハビリテーション広域支援センター」の指定を受けています。

吾妻郡内の保健・医療・福祉に携わる職種並びに地域住民の方を対象に、保険福祉事務所や地区医師会等の諸団体と協力してリハビリに関する相談や指導の他、機能訓練や介助、転倒防止等をテーマとした定期的な研修会の開催の他、様々な事業を当院職員が行っています。地域の方に対しては各種ご相談等を下記窓口にて承っております。

写真は1月に東吾妻町で当院職員が行った介護サポーター養成研修会の講演の様子です。



お問い合わせ

吾妻地域リハビリテーション広域支援センター TEL.0279-66-2121

群馬リハビリテーション病院内
(担当:村上)



群馬リハビリテーション病院 診療案内

お問い合わせ TEL.0279-66-2121

※変更になる場合がございますので、随時お問い合わせください。

H29.8/1～

		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
内科	午前	西 勝久	西 勝久	休診	西 勝久	神経内科 長嶋 和明	第2のみ 第1・3・4・5 休診
	午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診
整形外科	午前	西野目 昌宏	佐々木 毅志	眞塩 清	大嶋 愛沙香	休診	第2のみ 第1・3・4・5 休診
	午後 (15:00～)	休診	休診	休診	リウマチ科 [第1・3]須藤 [第2・4・5]米本	休診	休診

外来診療受付時間
9:00～11:30

診療時間
9:30～12:00

休診日
日曜・祝日・年末年始(外来リハビリもお休みです)

リウマチ科 毎週 木曜日 15:00～

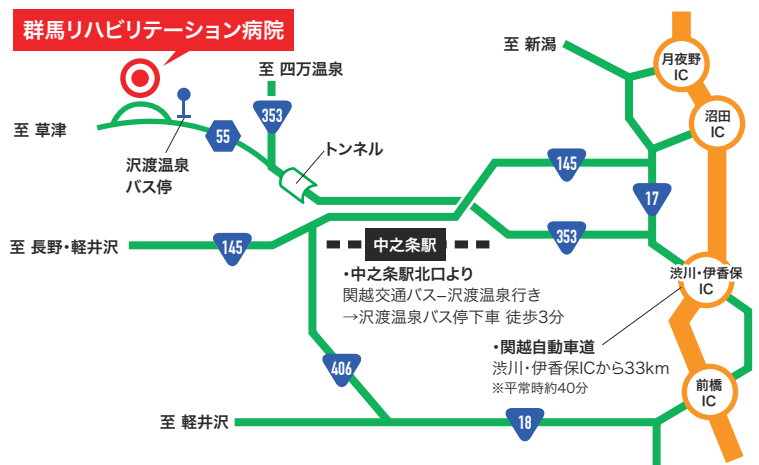
神経内科 毎週 金曜日 長嶋医師は内科の診療も行なっております。

※保険証は、毎月必ずご提出ください。 ※担当医は、変更になることがあります。

沢渡ぶち紀行



中之条ビエンナーレとは今年で第6回目となる芸術祭です。町内各所で絵画、彫刻、写真等の展示が9.9～10.9まで開催されます!こちらへお越しの際は是非中之条ビエンナーレもお楽しみください!詳細は「中之条ビエンナーレ」で検索を♪



リハビリテーション科、内科、整形外科、神経内科、リウマチ科

群馬リハビリテーション病院

〒377-0541 群馬県吾妻郡中之条町大字上沢渡2136

TEL.0279-66-2121 FAX.0279-66-2900

<http://reha.gunma.jp>

群馬リハビリテーション病院

検索